

## 応用マイクロ計量

片山 東 准教授

### 1 担当教員の専門分野（研究領域）・現在の研究テーマ

環境経済学、労働経済学、医療経済学などの分野におけるマイクロ・データを用いた実証分析

### 2 指導方針

基本的なマイクロ応用計量の知識・理解を前提にし、一年次では興味のある応用マイクロ分野のサーベイを重点的に行う。二年次から学位論文を前提とした学術論文指導を行う。

### 3 学生に対する要望・その他

以下の教科書レベルの知識を前提条件とする。

マイクロ経済学：Varian, H.R. (1992) Microeconomic Analysis, W. W. Norton & Company. 計量経済学：

Wooldridge, J.M. (2010) Econometric Analysis of Cross Section and Panel Data, The MIT Press.

また Gauss や Matlab などの計量ソフトにおけるプログラミングの経験があることが望ましい。論文は英語で書くことになるので、英語を使って修士論文を書いていることが望ましい。